

# 新宿区議会 羊平レポート

自民党区議団ニュース  
平成26年1月 Vol.5  
新宿区議会議員 桑原 羊平

新年明けましておめでとうございます。本年が皆様にとりまして平穏な年でありますよう心からお祈り申し上げます。

昨年は4回の定例会で2回の一般質問と1回の代表質問をさせて頂きました。そのまとめのレポートを作りました。私たちの住む新宿は高層マンションや地下通路などで土地を高度に利用しており、また昼間人口と夜間人口の差が3倍弱になっている正に都市型の街であります。都市型の街として防災、保育園・子ども園の待機児、高齢者福祉、自転車など様々な問題が出ております。一つ一つに自民党として積極的に取り組み、安全・安心のまちづくりの整備に向けて頑張っ



## 1、公園について

質問 小規模な公園では、トイレや町会などの防災倉庫が建てられない状況である。設置施設の面積基準を緩和して公園の利便性向上と防災拠点機能の強化を図るべき。

答弁 防災拠点の役割が高まっていることから、公園内建築物の面積割合のあり方を含め、トイレ・防災倉庫設置を検討する。



## 2、子どもを取り巻く環境について

質問 待機児童解消緊急対策では、新たに整備する保育施設については0歳児枠を設けず1歳児からの定員設定にするとあるが、1歳児枠の拡充についての施策推進の考え方と予想成果は。

答弁 これまで0歳児保育を拡充してきたが、その0歳が持ち上がる事により、1歳児の4月入園枠は0歳児の半分以下になっている。このため育児休業を切り上げて0歳での入園を申込む事例がみられる。安心して育児休業制度を活用できるよう1歳児枠の拡充を図る。26年4月までに25年4月時点の1歳児待機児童81名を吸収できる予定。



## 3、区財政の状況について

質問 経常収支比率が高く、実質単年度収支の赤字幅が38億、28億、16億と3年連続赤字続きである。①この間に赤字縮減戦略があったのか。②赤字縮減への取り組みは。

答弁 ①定員適正化計画に基づく人件費の削減や行政評価による事務事業の見直しなどの取り

組みを推進してきた。

②平成25年度予算では、人件費の削減で5億円、道路占用料等の改定で2億円、その他事務事業を含め歳入歳出を併せて14億円の見直しを行った。

#### 4、生活保護費の受給資格について

質問 生活保護は真に必要な人に適用されなければならない。

①自治体の調査権限の強化に向けた状況は。

②不正受給を未然に防ぐ方策、防止に向けた啓発活動の取り組みは。

答弁 ①区の調査権限は資産及び収入の状況に限定されているが、生活保護法の改正案には就労や求職活動などの調査が追加され、官公署の回答の義務化など権限が強化される。

②改正案には、不正受給した場合の罰則の引き上げや返還金の上乗せなどが盛り込まれており、被保護者に周知徹底していく。



#### 5、「新宿ファン」を増やす取り組みについて

質問 ①転入者にも、地域に愛着、関心を持ってもらえるよう、土地柄や歴史等をテーマとした積極的な情報発信を。

②文化施設では、特色ある展示や土産物等の創意工夫による、何度来ても飽きないようなソフト面の内容の充実を。

答弁 ①「新宿ナビ」なども含む様々な手段で積極的な情報発信に努める。

②展示やグッズ販売の工夫、ガイドボランティアの活用などで「新宿ファン」の開拓とリピーター獲得に努めていく。

12月には広島県呉市にジェネリック薬品の普及と※レセプトの電子化について自民党区議団で勉強して参りました。増加の一途をたどる医療費の抑制になればと様々な方法を考えています。

※ 患者が受けた診療について、医療機関が保険者（市町村や健康保険組合等）に請求する医療報酬の明細書のこと。

以上

☆何かご不明な点は下記までご連絡をお願いします。

～ 新宿区議会議員 桑原 羊平 連絡先 ～

○事務所：〒160-0023 新宿区西新宿8-1-8

○TEL：(03) 3366-0071 FAX：(03) 3369-1592

○HPアドレス：<https://kuwabarayohei.com/>

**ご協力お願い致します！**

桑原羊平の活動は皆様のお力によって支えられています。

是非ともご協力をお願いします。

- ポスターの掲示場所をご紹介下さい
- 新宿区内の知人、友人をご紹介下さると心強いです
- 地域イベントの情報をご連絡頂けると嬉しいです
- 地域支援者の計報などのご連絡があるとありがたいです
- 自民党員募集中です